



梅 田 敏 文 教 授

生年月日 1948年 7月 3日

学 歴 1971年 3月 京都大学文学部哲学科（社会学専攻）卒業

1997年 8月 シカゴ大学大学院人文科学研究科修士課程修了

職歴

- 1971年 4月 日本アイ・ビー・エム株式会社入社、東日本第一営業部第三営業所勤務
- 1972年 6月 東日本第二営業部第一営業所のシステムズエンジニア（都市銀行担当）
- 1980年 1月 金融機関担当のバンキング・インダストリー・スペシャリスト
- 1982年10月 金融機関担当の主任バンキング・インダストリー・スペシャリスト
- 1985年 7月 同社のJSRI（Japan System Research Institute）修了
- 1987年 7月 金融機関担当の専任バンキング・インダストリー・スペシャリスト
- 1987年11月 ヨーロッパIBMのESRI（Europe System Research Institute）修了
- 1990年 5月 西日本営業統括本部営業部システム開発室営業推進課長
- 1993年 1月 研修事業部ソリューション研修副主管研修インストラクター
- 1997年 4月 専修大学商学部兼任講師（1999年 3月まで）
- 1998年 1月 IBM コーポレーションのICP（IBM Certified Profession）資格取得
- 1999年 4月 愛知淑徳大学ビジネスコミュニケーション研究所教授（2000年 3月まで）
- 2000年 4月 愛知淑徳大学コミュニケーション学部ビジネスコミュニケーション学科教授
（2004年 3月まで）
- 2000年 4月 愛知淑徳大学大学院コミュニケーション研究科異文化コミュニケーション専攻教授
（2004年 3月まで）
- 2001年 4月 明治大学商学部兼任講師（2003年 3月まで）
- 2004年 4月 愛知淑徳大学ビジネス学部ビジネス学科教授 現在に至る

- 2004年 4月 愛知淑徳大学情報システム支援部長, 情報教育センター長 (2006年 3月まで)
2005年 4月 愛知淑徳大学大学院ビジネス研究科ビジネス専攻教授 現在に至る
2006年 4月 愛知淑徳大学ビジネス学部長 (2010年 3月まで)
2009年 4月 愛知淑徳大学大学院ビジネス研究科長 (2013年 3月まで)

主な著書・論文

業績

I. 主な著書

1. 『ビジネス チェンジ』(共著) 同文館出版 1999
2. 『創造するプレゼンテーション』(単著) 弘学出版 2001
3. 『情報化社会とコンピュータ倫理』(単著) マナハウス 2002
4. 『グローバル SCM』(分担執筆) 有斐閣 2003
5. 『情報リテラシーの応用』(共著) 近代科学社 2004
6. 『情報倫理』(共著) 有斐閣 2004
7. 『スマート・シンクロ ナイゼーション』(分担執筆) 同文館出版 2006
8. 『グループ創造セッション』(単著) ユニテ 2013

II. 主な論文

1. 1990年代の経営情報システム (単著) 『IBM 金融システムジャーナル NO. 2』1991
2. グループにおける情報創造 (単著) 『経営情報学会「情報創造」研究部会編』1994
3. 情報技術がオフィスのパワーに与える影響 (単著) 『浜松大学経営情報学部論集第11巻 2号』1998
4. 情報技術がもたらす仕事の属性の変容—ハンナ・アレントの仕事「WORK」の概念をめぐって— (単著) 『専修大学商学研究所年報第24号』1999
5. 電子コラボレーションが引き起こすオフィスパワーの変革 (単著) 『経営情報学会誌 VOL. 7 NO. 4』1999
6. コンピュータ倫理の基本問題 (単著) 『経営情報学会「e ビジネス」研究部会編』2001
7. コンピュータ倫理におけるプロフェッショナルと不可視性 (単著) 『愛知淑徳大学論集—コミュニケーション学部編—第2号』2002
8. コンピュータ倫理のカテゴリー分析 (単著) 『愛知淑徳大学論集—コミュニケーション学部編—第4号』2004
9. 倫理的判断の観点からみた情報行動の構造と要素 (単著) 『経営情報学会「デジタルンサイアティとポスト情報化社会」研究部会編』2004
10. 信頼の観点からみたe ビジネスの倫理体系についての試論 (単著) 『経営情報学会「ユビキタス社会の潮流」研究部会編』2007
11. 情報システム・職業・倫理 (単著) 『経営情報学会「次世代システム」研究部会編』2011
12. 技術と情報の倫理 (単著) 『経営情報学会「ICT とサービス&マーケティング」研究部会編』2014

他多数

所属学会

経営情報学会、地域デザイン学会